

下野市図書館協議会 議事録

審議会等名 令和3年度 下野市第1回図書館協議会
日 時 令和3年5月19日(水) 9時30分から11時まで
会 場 下野市役所 3階 303会議室
出席者 青木委員長、鈴木副委員長、大垣委員、晴山委員、下山委員、松本委員、
高木委員、小林委員、高橋委員、設楽委員
市側出席者 (事務局) 石崎教育長、浅香課長、伊澤館長補佐、戸沢主幹
(指定管理) 倉井石橋図書館総括管理運営責任者、和田石橋図書館管理
運営責任者、小畑国分寺図書館管理運営責任者、池田南河内
図書館管理運営責任者

公開・非公開の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴者 0 人

報道機関 0 人

議事録(概要) 作成年月日 令和3年7月15日

議 題

- (1) 令和3年度図書館協議会会議のスケジュールについて
- (2) 令和2年度図書館利用状況について
- (3) 令和2年度図書館外部評価について
- (4) 令和3年度事業計画について

【協議事項等】

1 開会<戸沢主幹>

2 委嘱状の交付<石崎教育長>

3 あいさつ

<青木委員長> 本日はお忙しいところ朝早くからご出席いただきありがとうございます。昨年は新型コロナウイルス収束の見込みが無い中、色々と大変だったと思う。図書館スタッフも苦勞しながら住民が利用しやすいように運営にあたっていただき、改めて感謝申し上げます。本日は無事に進行できることを願いながら挨拶に代えさせていただく。

<石崎教育長> ここ数年図書館ならびに読書に関する明るい話題が多い。その一つが『令和3年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体に対する文部科学大臣表彰』である。例年県内で2～3校表彰されるが、下野市は一昨年度吉田東小学校、昨年度吉田西小学校、今年度細谷小学校と3年連続で表彰されたことは、皆さんの普段からの力づけのおかげと感謝する。また国分寺地区の小学校では昨年度「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」の県の研究指定を受けたことを機に、中学生がボランティアにノウハウを教わり一緒に小学校で読み聞かせを実践することで、小中一貫教育のつながりが持て、小学生・中学生・ボランティアにとっても大変有意義な活動ができた。委員の皆さんには大変

お世話になっている。前年度の評価、また令和3年度からの図書館基本計画二次計画の作成にも多くの時間を費やして本日に至ったと思っている。どうぞ図書館ならびに読書活動等が益々盛り上がるようご協力をお願いします。

4 委員及び職員自己紹介

戸沢主幹 教育長は公務のため退席する。(教育長退席) 資料の確認をする。(資料確認)

5 議 題

(1) 令和3年度図書館協議会会議のスケジュールについて

【質疑等】

青木委員長 事務局説明をお願いします。

事務局 令和3年度図書館協議会会議のスケジュールにより説明。

(2) 令和2年度図書館利用状況について

【質疑等】

青木委員長 事務局説明をお願いします。

事務局 令和2年度下野市図書館月別利用状況調べならびに図書館の利用状況により説明。

(3) 令和2年度図書館外部評価について

青木委員長 事務局説明をお願いします。

事務局 令和2年度事業評価シートにより基幹的業務・3館合同の取組について説明。
令和2年度外部評価集計により説明。
昨年度と比較してAの数が増えている。

青木委員長 (3)について意見はあるか。(意見無し)

事務局 評価についてはこれで決定となる。図書館評価報告書には委員からの各館への意見や課題を抽出して掲載する。また委員からの意見をもとに総評をまとめる。評価報告書は次回の協議会の前に送付するので意見等があれば連絡いただきたい。

青木委員長 今のところ何かあるか。

松本委員 次回報告書という形になり公表することについてかけられるのか。報告書には外部評価集計の一番右の欄(集計結果)が載るのか。公表はいつ頃の予定か。

事務局 報告書には集計結果が載る。協議会の後、教育委員会、その後に議員全員協議会にかけてからホームページで公表となる予定。

青木委員長 他になければ(4)に進む。

(4) 令和3年度事業計画について

【質疑等】

青木委員長 事務局ならびに各図書館から説明をお願いします。

事務局 ドイツと高松市関連資料の展示(市民協働推進課と連携)、国体関連資料の展示(スポーツ振興課と連携)について説明。
令和3年度図書館事業計画により説明。

石橋図書館 令和3年度図書館事業計画により説明。
7月23・24日開催の『ライブラリーブックサーカス』について説明。

国分寺図書館 令和3年度図書館事業計画により説明。

南河内図書館 令和3年度図書館事業計画により説明。

- 1 1月に南河内東公民館との協力事業(乳幼児向けイベントへの出張貸出や本の紹介等)について説明。
- 青木委員長 何か質問があれば挙手願いたい。
- 下山委員 アシモの工作会は実施できるのか。
- 国分寺図書館 実施予定である。
- 下山委員 利用者家族から移動科学教室とアシモの工作会が楽しみとの声を聞いた。移動科学教室は中止になったのでアシモが開催できるのは良かった。
- 青木委員長 他に質問はあるか。
- 晴山委員 どの館も工夫され楽しみな企画が多い。石橋図書館で人気のある『古典文学講座』を入替制にするとのことだが、他館でも取り入れられないか。
- 国分寺図書館 『予防医学講座』は圧倒的人気だが去年は少人数に制限したので検討したい。
- 晴山委員 希望している人もいるということ。定員10人は少ない。
- 石橋図書館・倉井 『古典文学講座』はいつも満席の人気講座なので半数の10人にするのは非常に心苦しかった。そこで同じ講義を2回行い、本来1年間6回で終了する講座を3回を2年間に分割して開催することにした。図書館の事業は年間の予算を組んで実施している。今回は講師の協力を得られたが、講師の都合や謝金等の調整をしながら対応を考えたい。
- 青木委員長 南河内館の『赤ちゃんといっしょ』は6月と11月で何回やるのか。
- 南河内図書館 各月1回である。ベビーマッサージの先生にも依頼しているが、コロナの状況が読めないということで確定できず、現在決定しているもののみ掲載した。
- 青木委員長 昨年までは8回実施していたが今年は2回だけなのか。予算の問題か。
- 南河内図書館 親子が密着する事業なので難しい状況だが各講師とは相談している。予算の問題ではない。
- 青木委員長 了解した。他にあるか。
- 松本委員 3点伺いたい。1点目、今年度初めてやるもの、例年やっていたが今年は止めたものがあれば参考までに伺いたい。
- 石橋図書館 7月の『七夕まつり』にミニコンサートを初めて実施する。コンサートは他館では実績があるが石橋図書館では初めての企画である。もう一つは先ほど申し上げた『ライブラリーブックサーカス』が初めての試みである。
- 松本委員 ブックサーカスとはどういう意味なのか。
- 石橋図書館 図書館の本を曲芸師に例え、曲芸師(本)が集まるサーカス(図書館)というイメージで捉えたお祭りの事業。コンサートやおはなし会、外部講師によるトークショーやワークショップ、工作、ドキドキ(心拍数)をテーマにした本の展示など、隣接する遊具施設を利用される多くの方々にも来ていただけるよう計画している。
- 石橋図書館・倉井 図書館流通センターは全国で図書館管理をしているが、ブックサーカスは今期初の事業で本市が全国初である。うまくいけば今後全国展開する予定。行政にも協力いただいている。今タイムテーブルを作っている途中でこれから様々な媒体を使って周知して参りたい。
- 松本委員 とても新しい事業で期待している。他にも新規事業はあるか。
- 国分寺図書館 国分寺図書館では『美術館との連携』が新規事業である。県立美術館、宇都宮

市立美術館のどちらかに協力いただき連携したものができればと考えているが、内容はまだ確定していない。

南河内図書館 南河内図書館では児童向け行事で『手作り絵本』を実施していたが、時間がかかり過ぎてしまうため今年度は『豆本作り教室』に変更した。

松本委員 面白いですね。2点目は冒頭でドイツと高松市との交流という説明があったが、ドイツはグリムがあるので分かるが高松市とはどういう経緯で交流しているのか参考までに教えていただきたい。

事務局 高松市にも国分寺というところがあり（旧国分寺町）こちらの国分寺と交流が始まった、という経緯がある。

松本委員 了解した。3点目は国分寺図書館の『食育講座』について。先ほどの説明では2月14日に近いのでチョコレートという話だったが、食育という概念とは少し違う気がする。講座内容は面白いと思うが『食育講座』という看板と中身に違和感がある。健康増進課等に参考意見を伺ったうえで進めてはどうか。

国分寺図書館 『食育講座』は例年6月の食育月間に実施していたが、興味を持っていただけるテーマと集客が難しいためイベントと絡めたものを考えた。今年度は今までと違う時期に子どもが興味持ちそうなテーマでやってみようと、2月でチョコレートかお菓子に関するものとなった。

松本委員 一度試しにやってみるのもいいと思う。確かに一般の人が興味を持つような形で食育の運動をするのは本当に難しいと聞いている。話し手の面白さも必要で適材がないので集客には苦慮するのもかもしれない。今回はチョコレートでもいいと思う。なお、食育とチョコレートというのはちょっと違うというご意見だけは申し上げておく。以上である。

青木委員長 ありがとうございます。他にあるか。

大垣委員 保育園などは月1回くらい園長が集まる会議があるが図書館ではどうか。

石橋図書館 毎月1回会議を開いている。

大垣委員 集まっているということは連携が取れているのか。

石橋図書館 はい。

大垣委員 安心した。またこれは私の希望として9カ月の赤ちゃんへのブックスタートのように小学1年生に本を差し上げて欲しい。ボランティアが読み聞かせを始める前に、先生が本の大切さや毎月読み聞かせに来てくれる意味を話し、その時に本をプレゼントすることでより深く興味を持つきっかけを作っていただけたら、もちろん予算も必要だと思うが望んでいる。

青木委員長 色々ご意見ありがとうございました。各館よろしく願います。次に進む。

（5）その他・総合計画審議会の委員の推薦について

【質疑等】

青木委員長 総合計画審議会の委員の推薦について、事務局から説明を願う。

事務局 総合政策課から図書館協議会の委員長宛てに図書館協議会から1名の推薦をいただきたいという依頼である。

青木委員長 自薦があれば挙手いただきたい。いなければ委員長か事務局推薦か。私からは松本委員を推薦したい。

事務局 事務局も同意見である。（拍手多数）

青木委員長 では松本委員、よろしくお願ひします。(松本委員快諾)
以上で議題はすべて終了とする。

6 その他

事務局 今年度は指定管理者選考委員会がある。今年度の選考で決まり来年度から更新された指定管理者による運営が始まることになる。
次回は7月16日(金)9時30分から、会場は同じく303会議室。開催通知は改めて送付する。ライブラリーブックサーカスの資料も配布予定である。

7 閉会

戸 沢 以上で第1回図書館協議会を終了とする。